

町田市庁舎跡地等検討委員会

委員会ニュース

第3号

2011年
3月

発行・町田市 編集・政策経営部企画政策課 企画政策課 042・724・2103
〒194-8520 東京都町田市中町 1-20-23
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp/>
↳ トップページ 「市政情報」の一覧から「本庁舎跡地利用」をクリック

■第3回町田市庁舎跡地等検討委員会を開催しました。

2011年2月24日（木）に第3回委員会を開催しました。アンケート調査の結果の報告から始まり、まちづくりの課題を整理した後、庁舎跡地等の活用における基本的理念や活用の方向性について話し合いました。

＜第3回委員会の流れ＞

1. 第2回委員会議事要旨の確認
 - ・第2回委員会傍聴者意見の報告
 - ・中町中央町内会によるアンケート結果の報告
2. 市民アンケート調査の結果について
3. まちづくりの課題と活用の方向性について

中町中央町内会でのアンケート結果を報告

第2回委員会における「市民意見を丁寧に組み入れる必要がある」という意見を受けて、地元の中町中央町内会長から、中町中央町内会で実施したアンケート結果について説明がありました。その中で、跡地活用の方法については、「まちなかで人々が憩い、交流できるような場所にすべきである」「町田の人や文化を育むような場所にすべきである」の順に多いことの説明がありました。



アンケート結果を説明する
中町中央町内会長

市民アンケート調査の結果も報告

一方、本委員会でも12月下旬から1月にかけて市民アンケート調査を実施し、1,397人の方からご回答いただきました。その結果、「公園や広場」「歩行者環境」「道路の自動車通行環境」に対する満足度が低いことや、跡地活用の方向性については、本庁舎用地と中町第三庁舎用地のいずれも「市民の日常生活を支えるような場所にする」「人や文化を育むような場所にする」の順に多いことがわかりました。

跡地活用として期待する施設や機能（市民アンケート調査）

順位	本庁舎用地		中町第三庁舎用地	
1	子ども関連施設	73.8%	子ども関連施設	74.6%
2	医療施設	70.5%	医療施設	67.7%
3	公園	67.5%	高齢者福祉施設	63.0%
4	文化・芸術施設	64.5%	会議施設	56.7%
5	広場	63.5%	公園	54.7%
6	高齢者福祉施設	63.4%	高齢者入所施設	52.5%
7	会議施設	56.9%	高齢者向け住宅施設	52.4%
8	高齢者向け住宅施設	56.8%	広場	49.9%
9	高齢者入所施設	56.7%	文化・芸術施設	48.8%

※個々に期待する割合が高い施設や機能を記載

まちづくりの課題をふまえ、基本的理念や活用の方向性について議論

第1回で整理した「市の上位計画」、第2回で整理した「まちの現状」、そして今回はアンケート調査の結果から、「商業や業務機能の強化」「子育て支援や高齢者等の生活支援機能、医療施設の充実」など5つのまちづくりの課題を整理しました。

これらの課題の解決を目指し、庁舎跡地等の活用を図る上での基本的理念（案）「新たな賑わいの創出」と、5つの活用の方向性が挙げられました。これらに対する委員の皆さんからの意見を受けて、基本的理念については「人々が行き交い、賑わいや交流のある空間」というイメージが共有されました。跡地活用の方向性については、次回も引き続き検討を行います。

<第3回委員会資料の要点>

まちづくりの課題

- ・ 商業や業務機能の強化
- ・ 子育て支援や高齢者等の生活支援機能、医療施設の充実
- ・ 文化・芸術機能の強化
- ・ 憩い・交流の場の充実
- ・ 交通環境の改善

基本的理念（案）

「新たな賑わいの創出」

庁舎跡地等の活用の方向性

- ◆ 子育てや高齢者の暮らしを支える拠点づくり
- ◆ 人や文化を育む拠点づくり
- ◆ 憩い・交流できる広場づくり
- ◆ 日常的な来街者（働く人・学ぶ人）を増やす機能の導入
- ◆ 交通機能の拠点づくり

<挙げられた意見>

【基本的理念について】

- ・ 上位計画に位置づけのある「賑わい拠点ゾーン」を前提にするべきであり、庁舎が移転した後も現在と同程度の人の流れがあることが望ましく、老若男女、人が集えるような施設が良い。
- ・ 「賑わい」という理念は良いが、文言としては「マルシェ」（ヨーロッパにおける青空市場）など、リアルさがありシンボリックな方が良い。

【活用の方向性について】

- ・ 子ども関連施設といっても、乳幼児を対象とする保育所や青少年を対象とする子どもセンター等があり、幅が広く具体性に欠ける。
- ・ 高齢者入所施設だけではなく、生涯学習施設の中で高齢者も子どもも集えるような機能があれば良い。
- ・ 小さい子から青少年、専門学校生も含めて、全ての世代の子どもが交流し、活躍できる場があれば、周辺の活性化を促すことにつながる。
- ・ 町田駅周辺には映画館がなく、市民ホールも席数が少ないので、市民ホールに代わる施設となり映像関連にも活用できると良い。
- ・ 町田駅には駅前広場がないので、将来的な駅前広場整備のための代替地として確保することも考えられる。

【検討の進め方についての意見】

- ・ 「中心市街地のまちづくりの方向性に沿って庁舎跡地等を活用する」というストーリーが必要である。
- ・ 魅力的な場所にするためには、ハード面だけではなく、ソフト面が重要となる。施設を作る過程で周辺住民を巻き込むようなプロセスが望ましい。



第3回委員会の様子

- 第4回委員会を2011年5月30日（月）18時から森野分庁舎にて開催します。
- 委員会の開催状況や資料をホームページに掲載していますので、併せてご覧ください。